



協 社

らんざん

第83号

平成28年5月1日発行

問合せ
TEL 0493(62)0722



地域福祉セミナー
「我が子を結婚させるために」
(2月28日)



老人クラブ連合会 芸能まつり
(3月24日)



第2回福祉レクリエーションセミナー
(2月24日)



子育て支援サロン「おばあちゃんち」
餅つき会 (1月25日)



平成28年度 社会福祉法人 嵐山町社会福祉協議会

基本方針

近年、少子・高齢化の進行や働き方などの生活様式の変化に伴って、地域社会や家庭の様相は大きく変容しています。さらに、経済情勢や雇用環境の厳しさの長期化も相まって、孤独死や自殺、ひきこもりなどの社会的孤立の問題、経済的困窮や低所得の問題、虐待や悪質商法など権利擁護の問題、ネグレクトなどの家族介護の問題など、地域における生活課題は顕在化し、深刻の度合いを深めています。

また、介護保険法の改正により、日常生活支援総合事業として、住民主体の生活支援サービスが求められています。このような、今日的な地域福祉の課題を受け止め、その解決に向けた取り組みを図ることが、福祉のまちづくりを使命とする社会福祉協議会に強く求められています。平成28年度も、より一層質の高い福祉サービスの提供に努め、訪問介護事業や居宅支援事業のさらなる充実、並びに地域の子育て支援の拠点として、多様化するニーズに適切に対応するとともに、地域の様々な課題に対して、行政機関、各種団体、福祉施設、専門機関やボランティア等と協働・連携を図りながら、次のとおり、重点目標を掲げ、各種事業を推進していくことと致します。

重点目標

- 1 介護保険や障害者福祉制度における居宅介護支援事業等の効率的な運営を図る。また信頼性の高い介護サービスを提供するため、従業者の資質の向上に努めるとともに、個人情報さらなる適正な管理に配慮する。
- 2 関係機関との協働・連携を深め、地域支援事業の推進を図る。
- 3 ふれあいサロン活動や子育て支援活動の運営支援及びボランティアスタッフのスキルアップなど少子高齢化に対応した小地域福祉活動
- 4 支援の推進を図る。福祉教育プログラムの構築や学校・地域での福祉教育・ボランティア活動の普及啓発に努める。
- 5 災害福祉救援に係る体制整備及び災害福祉救援ボランティア等の普及啓発を図る。

平成28年度 収支予算 (単位：千円)

収	支	収 入		支 出	
		本年度	前年度	本年度	前年度
社会福祉事業		122,919	126,580	117,006	121,578
サービス区分	1 法人運営事業	29,720	27,206	29,546	26,852
	2 社協会費事業	9,685	9,305	6,592	6,896
	3 子育て支援拠点施設運営事業	8,800	7,843	8,606	7,687
	4 ボランティア活動事業	2,113	2,177	2,076	1,954
	5 町補助金事業	1,050	1,050	1,050	1,050
	6 町受託事業	350	350	350	350
	7 共同募金配分金事業	3,750	3,681	3,750	3,610
	8 生活福祉資金貸付事業	767	796	340	369
	9 居宅介護支援事業	19,933	24,392	19,405	23,983
	10 ハートくん訪問介護等事業	43,477	46,163	42,077	45,877
	11 福祉サービス利用援助事業	431	476	377	377
	12 おたすけサービス事業	2,843	3,141	2,837	2,573
収益事業		1,774	1,695	1,540	1,540
サービス区分	1 自動販売機設置経営事業	1,774	1,695	1,540	1,540

社協とは…
「地域福祉の推進役」として社会福祉法に位置づけられた、町民のみならず協働しながら、誰もが安心して暮らせる「福祉のまちづくり」を目指して活動している公益性の高い非営利の民間の福祉団体です。

日本赤十字社 社資募集のお願い

日本赤十字社の活動は、赤十字の理念に賛同し、支援くださる社員（会員）によって支えられています。特に災害救護、防災・減災への取り組み、国際救援や講習事業の普及などの活動は、社員（会員）の支援がないと成り立ちません。

また、社費（会費）のほかに、広く一般の方々から寄せられる「寄付金」によって活動が支えられています。「社費」と「寄付金」を併せて「社資」と呼んでいます。

個人・法人を問わず、どなたでも社員（会員）になることができ、年額500円以上の協力をいただいています。赤十字事業の原動力であり、組織の根幹をなすもので、日本赤十字社では、一人でも多くの方に社員になっていただけるよう、お願いしています。

毎年、5月に赤十字社員増強運動が行われ、嵐山町では、区を通じて、社資募集のお願いをしています。強制ではありません。赤十字の目的や事業を理解していただいたうえで、ご協力いただきますようお願い致します。



火災、暴風、豪雨、洪水等により住宅が全半壊、全半焼、床上浸水などの被害を受けた方に対し、救援物資（布団セット、救急セット等）をお届けします。



らんざんボランティア・フェスタや嵐山まつりで、赤十字活動のPRを行っています。災害時に着用する救護服やナースの白衣など、試着体験もできます。



嵐山町分区ではこんな活動をしています

赤十字奉仕団を中心に、いざという時に役立つ訓練を行っています。ハイゼックスという材質の袋に、米と水を入れて煮るとごはんができます。カレーなどの調理もできます。



夏休みボランティア体験プログラムの一つとして、救急法の講習会を開催。地域等で救急法や幼児安全法、健康生活支援講習などの開催等、要望がありましたらご相談下さい。



参加者募集

第1回

なごみカラオケ大会

日時 6月17日(金)
13:00~
場所 社協コミュニティルーム
参加費 300円
定員 20人
※定員を超えた場合は抽選とします。
申込み 5月31日(火)までに電話にてお申込み下さい。



採点機能で、高得点を出した方には賞を用意しています。

カラオケご利用下さい

利用日 火曜日・金曜日
13:00~16:00
料金 1曲 100円

レクリエーションリーダー 養成講座 参加者募集

健康づくりスタッフを養成します。ご自身の健康アップとともに、様々な方と出会い、元気を届ける活動を始めませんか?!

日にち:【全3回】 6月1日(水) 時間:13:30~16:00 (毎回共通)
6月15日(水) 場所:嵐山町ふれあい交流センター
6月29日(水) 会議室103
※全日程ご参加としてのお申込みをお願いします。
講師:福祉レクリエーションワーカー 村松節子氏
※前年度の同講座を受講されていない方を優先します。
参加費:無料
定員:20名(先着順)
お申込:5月9日(月)から5月27日(金)まで

平成28年熊本地震 災害義援金

嵐山町役場

ふれあい交流センター

知識の森図書館

北部交流センター

社会福祉協議会

で受け付けます。

※お寄せいただいた義援金は日本赤十字社へ送金します。

結婚を願う方々へ、
新たな出会いを支援します

縁ジェルサポーター

日時 月1回(第4日曜日)

9時30分~12時

5月22日/6月26日

7月24日/8月28日

相談日



会場 嵐山町社会福祉協議会
(菅谷487-1)

♥ あらかじめ申込みいただくと幸いです

登録のご案内



ご登録いただいた方にはご縁につながる情報等をご提供していきます。

登録には次の2点が必要です

①登録申込書

当協議会ホームページよりダウンロード、または社協窓口にてお渡ししています。

②写真(3ヵ月以内に撮影したもの)

写真は大切な第一印象となります。

普段の自分に近い明るい写真をご用意ください。



嵐山町子育て世帯等転入奨励事業

嵐山町では、町外から転入し、住宅を取得(新築または購入)する、子育て世帯および若者世帯へ奨励金を交付する事業を行っています。



詳しくは嵐山町役場地域支援課まで
TEL 0493-62-2152

社会福祉法人 嵐山町社会福祉協議会

〒355-0221 嵐山町大字菅谷487-1
TEL (62)0722/1788 FAX (62)0727
Eメール ranzanshakyou@isis.ocn.ne.jp
HP http://ranzanshakyou.jp